

学習展開例（第5学年 図画工作）

担当（谷）

教科書の 順番	学期	単元名	領域	学習目標	標準時数	学習展開例		想定時数
						学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
4	1	心のもよう	表現 (絵)	思いのままにかいた形や色を見ながら、自分の気持ちを見つめ表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、工夫して表す。	5	・絵の具を使い、自分の思いついた色を、画用紙いっぱいに着色する。 ・消しゴムを使って思いついたところを消し、自由に表現する。	・着色した画用紙をコンテの黒で塗りこむ。	
15	2	消してかく	表現 (絵)	コンテで塗り込んだ画面を消しゴムで消しながら現れる形から表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、自分の思いに合う表し方を工夫して絵に表す。				
8	2	心に残ったあの時 あの場所	表現 (絵)	生活の中で心に残ったことや様子を思い浮かべ、そのとき感じた気持ちや思いに合う形や色などの造形的な特徴を捉えながら、工夫して絵に表す。	8	・自分が伝えたい場面を版画にし、彫り上げて作品を完成させる。 ・どんな場面を思い浮かべたのかを聞き合いながら、鑑賞する。	・自分の心に残った場面や詩、短歌や俳句などから、思い浮かぶ風景や伝えたい場面を考える。	
18	2	言葉から思いを広げて	表現 (絵)	詩や短歌、物語などの言葉からにじみ出る雰囲気や感じ取った思いが伝わるように、画面の構成を考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。				
20	2	ほり進めて刷り重ねて	表現 (絵)	彫ったり刷ったりしながら、形や色などの造形的な特徴を捉え、表し方を工夫して彫り進み木版に表す。				
1	1	絵の具スケッチ	表現 (絵)	身近な場所やものを見て、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、よいと感じた印象や思いを絵に表す。	6	・イメージした世界をカードに絵で表す。 ・自分の作ったカードを、アニメーションの仕組みを使って製作する。 ・自分たちの作ったアニメーションを鑑賞しあい、形や色などに着目しながら、お互いの作品の交流を行う。	・身近な場所や心に留まった写真から、まだ見たこともない世界の様子をイメージする。 ・イメージした世界の様子について、文章で表す。	
10	2	まだ見ぬ世界	表現 (絵)	心に留まる写真から、まだ見たこともない世界の様子を想像し、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。				
6	1	形が動く 絵が動く	表現 (工作)	動きが連続して見えるアニメーションの仕組みを生かして、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、表現を工夫して楽しい作品をつくる。				
5	1	カードを使って	鑑賞	自分たちでつくったカードを使って、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、感じたことや思ったことを伝え合い、よさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める。				
19	3	わたしのいい形 ～ほり出した形～	表現 (立体)	粘土などの塊に触れ、感じたり思い浮かんだりしたことを、手や用具の使い方を工夫して彫って、形などの造形的な特徴を捉えながら立体に表す。	5	・自分が使ってみたい焼き物を、道具を使ったり、手で捏ねたりしながら整形し、作り上げる。	・自分が使ってみたい焼き物について考える。	
9	2	使って楽しい焼き物	表現 (工作)	目的や用途に合わせて発想し、焼成に適した粘土や釉薬などを用いて、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、つくり方を工夫して楽しく使える焼き物をつくる。				
16	2	わくわくプレイランド ～はじめてプレイボール～	表現 (工作)	ビー玉をはじく仕組みから楽しく遊ぶゲームを考え、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表す。	3	・ビー玉をはじく仕組みのゲームを考える ・自分で飾りや着色を工夫し、作品を作成する。	・出来上がった作品で、一緒に遊びながら、家族に工夫を紹介する。	
12	2	立ち上がれ！ ワイヤーアート	表現 (立体)	針金を曲げたり立たせ方を工夫したりして形を変えながら、形などの造形的な特徴を捉えて立体に表す。	6	・針金をねじったり、組み合わせたりしながら、立ち上げてみる。 ・組み合わせた形から、どんなことを表現したいのかを考え、作品を製作する。	・鏡を使って、いろいろな見方を考え、自分が伝えたい場面に使える鏡の位置や角度を考える。	
14	3	ミラクル！ ミラーステージ	表現 (立体)	鏡のもつ面白さや不思議さを生かして、映り方や見え方を試しながら、形や色などの造形的な特徴を捉え、材料の組合せ方を工夫して立体に表す。				
7	2	糸のこすスイ	表現 (立体)	電動糸のこぎりの使い方を工夫して自由に切り分けたいいろいろな形の板に切込みを入れ、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、組み合わせて立体に表す。	8	・電動糸のこぎりの使い方を工夫して、板材をいろいろな形に切る。 ・切った板材に色を塗ったり、重ねてくっけたりしながら、自分の好きな場所を友達に伝えられるように、看板を作成する。	・自分が大好きな場所の良さを見つけ、どこがどのようにいいのか、友達に伝える文や簡単な絵を考える。	
21	3	伝え合いたい思い	表現 (工作)	大好きな場所のよさや思いを伝えることができるように、形や色などの特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表し紹介する。				
13	2	でこぼこの絵	表現 (絵)	薄い板材を重ねてできる、でこぼこの面白さから表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、構成の美しさなどの感じを考え、自分の思いに合わせて工夫して絵に表す。				
2	1	あんなところがこんなところに見えてきた	表現 (造形)	身近な場所の特徴から発想を広げて、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、いろいろな材料を活用し、工夫して楽しい空間につくりかえる。	3	・お互いが見つけた場所を紹介し合う。 ・見つけた場所のいつもの写真と、色水を重ねたり、水滴を飛ばしたりして工夫して撮った写真を比べながら紹介する。	・学校にある、身近な場所の特徴から発想を広げ、いつもと違う見え方をする場所はないか、探したり、思い出したりしてみる。	
11	2	水から発見 ここきれい！	鑑賞	透明容器に入れた色水を組み合わせ、みんなで見たりデジタルカメラなどで撮影したりして、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、見つけたよさや美しさを味わい、感じたことを伝え合う。				
3	1	のぞいてみると	表現 (立体)	穴を開けた段ボールに差し込む光の様子から表したいことを見付け、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、材料や用具の使い方を工夫して表す。	6	・段ボールに穴を開けて光を差し込ませたり、懐中電灯で中から光を当てたりしながら、自分の考えた世界を段ボールの中に表現する。 ・友達とお互いの世界について、交流し合う。	・自分の世界を作ってみたい大きさのダンボールや、そのための材料を考え、準備する。	
17	2	光と場所のハーモニー	表現 (造形)	光と場所の特徴を基に、光を使って空間を変化させる方法を思い付き、形や色などの造形的な特徴を捉えながら、活動を工夫して美しい空間をつくる。				
					50			